30. 歯科口腔外科

歯科口腔外科部長　石井広太郎

2022年は歯科口腔外科にとって躍進の１年であった。特に顎関節疾患への治療体制の充実は、2021年目標にしていた以上の成果となった。１月に顎関節学会研修施設の認定を取得し、２月に顎関節内視鏡導入、３月には実際に手術を着手し、飛躍的に拡充することができた。その後は毎月のように顎関節疾患で悩む患者のニーズに答えている。顎関節内視鏡視下手術は全国でも50施設程度でしか行われていない手技であり、今後は九州一円からの患者受け入れへ邁進していく所存である。これに加え８月には人工顎関節全置換術施設認定取得、10月には日本口腔外科学会研修施設認定を取得し、これまで以上に筑豊地域の口腔外科専門医療機関としての責務を全うしていかなければならず、７名に増員となった歯科衛生士と協力し、コロナに負けず賑やかに、また精力的にOneTeamで診療にあたっていきたい。

2022 年　診療実績

手術症例	件数
抜歯（正中埋伏過剰歯、埋伏智歯等）	135
嚢胞（含歯性嚢胞、歯根嚢胞等）	26
外傷	9
良性腫瘍	10
悪性腫瘍	11
炎症（顎骨周囲炎、下顎骨骨髄炎等）	24
骨整形・サイナスリフト	18
インプラント埋入	18
全麻 / 静脈鎮静下歯科治療	22
唾液腺	6
顎関節疾患	22
その他	14
計	315